

新しい年を迎えて

見晴台自治会 会長 山岸 勝 明



新年明けましておめでとうございます。
会員の皆さまには、ご家族お揃いで希望に満ちた新年をお迎えしたこととお喜び申し上げます。
昨年、私どもが経験したことがない出来事がありました。9月5日、台風21号の暴風により見晴台地区では住宅の屋根破損(2軒)と見晴台公園内のニセアカシア、ヤナギなどの高さ10mほどの高い樹木32本が倒木しました。翌6日未明には胆振東部地震の発生、江別では震度5強との観測でした。地震の影響で水道、電気、電話などが使用できなくなり、とくに電気は道内全域が停電(ブラックアウト)、自然災害の恐ろしさを目の当たりにしたところです。自治会は地震後、緊急対策会議を開き、役員の協力と民生児童委員との連携により要支援者、独居老人の安否確認、飲み水の補給確保等に取り組みました。
今回の自然災害は、地域住民、行政との連携等課題が浮き彫りになりました。このことから事業の中で防災対策の図っていくこととしています。
事業活動では対雁小学校のご理解のもと、交通安全啓発の一つとして6年生全員から交通安全川柳の募集を初めて実施し、優秀作品12点を会館駐車場掲示板に広報(10/31)しました。継続事業の「ものづくり教室」(11/18)では、親子対象に災害時に備え身近にある牛乳パック、段ボール等を使ってテーブルやスリッパづくりに汗しました。また三世代交流ウオーキング(9/30)は、見晴台

周辺の「榎本公園」「江別古墳群」「江別チャシ」など5ヶ所ほどの道のりを探訪しました。

これからの事業活動では、少子高齢化を背景に高齢者対策が急務と考えられます。

江別市では高齢者(65歳以上)の76%以上が独居(約14,000世帯)又は高齢者(約3,900世帯)のみ世帯で暮らしております。この高齢者の認知症が年々増加しており、国の推計では2025年には高齢者の5人に1人の割合と見込まれ、85歳以上の発症率は5割以上という研究データもあります。

認知症対策では高齢者が気軽に参加できる「場」を作ることが最適といわれております。自治会では、ボランティアが「健康体操」、むつみ会の「食事会」など実施しています。今後も高齢者が参加しやすい集まり交流の「場づくり」の環境を整えていくことが肝要と考えています。

いずれにしましても、これらの事業活動には会員皆様のご理解とご協力なしではできません。元気なシニア、シルバーも多い見晴台地区です。すこしの時間を自治会活動に割いていただければ幸いです。

これからも皆さまが安心して暮らせる自治会がありますよう、地域一丸となって助け合いの精神で協力し合いながらまちづくりを進めていきたいと存じます。

本年も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

【1月の行事予定】

1日(火)	自治会だより発行	19日(土)	9:30	資源回収	
5日(土)	9:30	資源回収	19:00	役員会	
6日(日)	11:30	見晴台自治会新年交流会	20日(日)	自治会だより原稿採り	
10日(木)	10:00	むつみ会	24日(木)	10:00	むつみ会
11日(金)	10:00	運営委員会	25日(金)	19:00	自治会だより編集会議
14日(月)	9:30	三世代交流餅つき会	29日(火)	9:00	自治会だより区分け、配付



見晴台支え合い見守りづくり⑧

身近な相談相手 民生児童委員はいつもそばにいます。

少子化や核家族化によって地域のつながりが薄れる中、高齢者や障がいのある方、子育てや介護をしている方などが、周囲に相談できず孤立してしまうケースが増えています。

地域の身近な相談相手として、必要な支援を行うのが「民生委員・児童委員」の存在です。誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、様々な活動をしている「民生委員・児童委員」の活動にご理解とご協力をお願いします。

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣からその任務を委嘱され、一定の担当地区を持ち、住民の皆さんが安心して暮らせるようお手伝いをしています。民生委員は児童委員を兼ねており、担当地区を持つ民生児童委員と担当地区を持たずに児童に関することを専門に担当する主任児童委員がいます。

見晴台地区には8人の民生児童委員と主任児童委員が1人います。

民生児童委員には報酬がありません。必要な交通費、研修参加費などの活動費（定額）以外はボランティアで活動



しています。任期は3年。地域の困りごとなどの相談活動を行います。しかし、相談内容によってはその場で解決ができないこともあります。その時は専門機関を紹介するなど、解決に向けてお手伝いします。お気軽にご相談ください。民生委員・児童委員、主任児童委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られます。見晴台地区では、高齢者サロン「むつみ会」や子育て支援センターが会館で開催する地域のあそびのひろば「みはらし」の活動も地域活動の一つとして支援協力をしています。

〔健康福祉部〕

◇見晴台地区の民生委員・児童委員、主任児童委員（計9人）

氏名	住所	電話	担当地区（番地）
常盤 忠明	見晴台 33-3	389-7077	見晴台 3~9、30、81、92~94
村松 光男	見晴台 44-6	384-3706	見晴台 29~45、48
江畑 稔	見晴台 66-12	384-9284	見晴台 18~48
三橋 満和子	見晴台 59-1	384-2378	見晴台 46、47、49~53、57~59、78、79
杉本 優子	見晴台 74-10	384-8223	見晴台 60、61、66~77、82~84
中村 玲子	見晴台 2-30	385-4555	見晴台 1、2、95~103、112
宮部 幸一	見晴台 11-15	383-1022	見晴台 10~17、54、55
仲西 聖	見晴台 87-9	385-1317	見晴台 85~91、104~112
主任児童委員 山下 美恵	見晴台 84-13	382-7535	見晴台地区ほか。

※任期：平成28年12月1日～平成31年11月30日

1月14日、第12回三世代交流餅つき会（ご案内）

1月14日（月）9時から「餅つき会」を自治会館を会場に開催いたします。

今年も「三世代交流」として、子どもたち、お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、たくさんの人たちを集まっていたいただき、楽しくにぎやかに実施したいと思います。

今年も事前に参加申し込みは取りません。参加希望の方は、動きやすい服装でエプロンなどお持ちの上、会場直接おいでください。

大人用、子ども用の臼と杵で餅をつき、つきたてのおいしい餅を和風やカレー味の雑煮、あん餅にし

て食べます。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

なお、今年は自治会館の出入りは正面玄関ではなく、会館西側（左手側）の玄関を使用します。

◇日時 1月14日（月）、祝日（成人の日）

受付 9時から

餅つき 9時30分～12時00分

◇会場 見晴台自治会館

[事業推進部・健康福祉部・事務局]

1月、事務局会館駐在日

◇1月/5日、9日、12日、16日、19日、23日、

26日、30日の8日間。＊3日は年始休館

◇時間/事務室9時から12時まで

◇会費の納入はもちろん、自治会活動に対するご意見やご要望、ご相談などをお受けしています。

[事務局]

愛のふれあい事業

「映画鑑賞会」開催

映画鑑賞会は下記のとおり開催します。今回は二作品の上映です。皆様お誘いあわせのうえご来場いただき、大いに笑いながら会員間の交流を深めていただきたいと思います。

◇日時 2月9日（土）午後1時から約2時間

◇会場 見晴台自治会大広間

◇参加費 無料

◇上映作品

①**黄金花**—秘すれば花、死すれば蝶—

（2009年製作）

出演は、原田芳雄、松坂慶子、長門裕之ほか

②綾小路きみまろ 爆笑エキサイトライブ

ビデオ

[健康福祉部]

江別市長から感謝状

12月20日、江別市長から見晴台自治会に感謝状が授与されました。授与は9月6日発生した胆振東部地震の断水時における住民への飲用水の確保、取組み対応が行政に寄与したとのことです。感謝状は会館で、菊谷水道部長から山岸自治会長に感謝状が手渡されました。

地震対応に係る自治会への感謝状は見晴台だけとのこと。

これからの防災活動では、今回の取組みを検証し、対策など検討を進めていきます。



◇日時 2月9日（土）午後1時から約2時間

◇会場 見晴台自治会大広間

◇参加費 無料

◇上映作品

①**黄金花**—秘すれば花、死すれば蝶—

（2009年製作）

出演は、原田芳雄、松坂慶子、長門裕之ほか

②綾小路きみまろ 爆笑エキサイトライブ

ビデオ

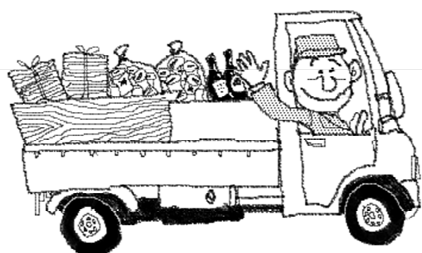
[健康福祉部]

見晴台住民動向 （平成30年12月1日現在）

男性 2,175人 （前月比 0）

女性 2,369人 （前月比 1人減）

合計 4,544人 （前月比 1人減）



毎月第1・第3土曜日 資源回収にご協力を！

資源回収の日は朝の9時半までに玄関前に資源ごみを出しましょう。（第5土曜日は休み。）

なお、自治会の資源回収車には青い旗を付けています。他の事業者の持ち去りにご注意ください。